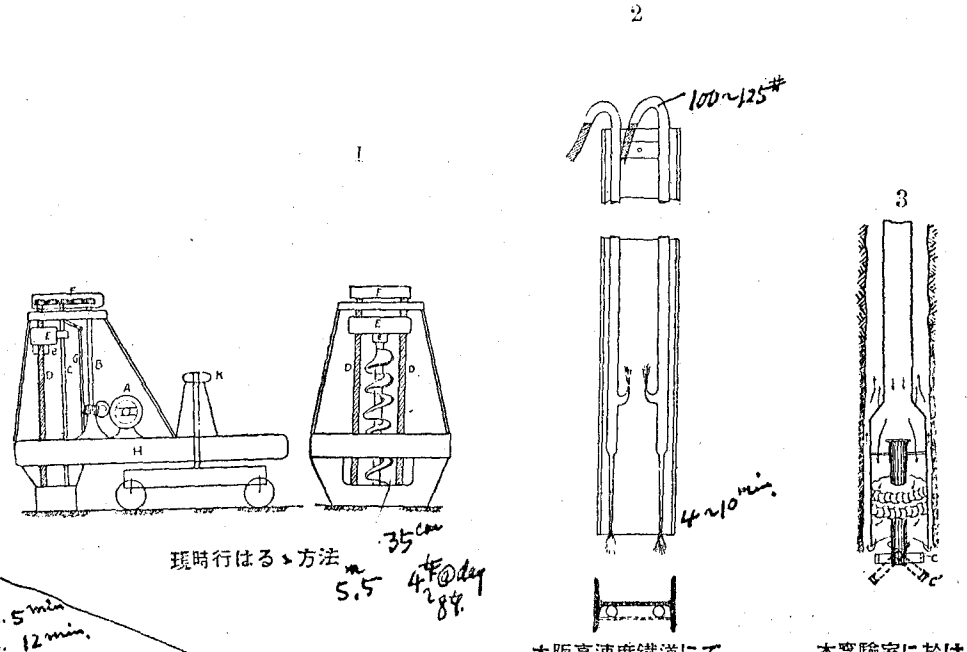
C—10 無騒音杭打方法に就て

會.工博. 小 野 諒 兒
(北海道帝國大學教授)

都市内の建築工事に於て，騒音を減少せしめんとする要求は近時其の聲を高めつゝあり，就中杭打工事に於て最も大である。

演者は現時行はれ居る此の無騒音工法に就て述べ，尚本研究室に於て實驗中なる水車式方法，並に其の實驗結果に就て報告し批判を乞はんとするものである。



C—11 今福線下府附近砂丘切取工事に就て

准. 岡 野 幸 三 郎
(鐵道省米子建設事務所技手)

(要旨：追補にあり)